

東京家政学院大学でまちづくりを学ぶ
あなたも地域プロデューサーになりませんか？

東京家政学院大学大学院では、講座「生活経営学特論」を一般参加者も受講可能なプログラムとして開放しています。

修了者にはまちづくり人材である地域プロデューサーの資格を授与します
みなさまの受講をお待ちしています。

<講座概要>

開講科目：生活経営学特論

開講場所：東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス第1会議室

＊原則対面で実施します

開講日程 令和8年度（2026年度）前期 集中

校外授業2回（松が谷団地、那須まちづくり広場）

受講方法：受講するには科目等履修生の出願手続きが必要となります

担当者：井上清美（東京家政学院大学現代生活学部 准教授）

佐野潤子（東京家政学院大学現代生活学部 教授）

協賛：西武信用金庫

後援：（一社）コミュニティネットワーク協会、（一社）シニア社会学会

<プログラム>（予定）

	日程	テーマ
第一回	7月18日（土） 9:00～16:50	コミュニティネットワーク協会と地域プロデューサー 地域プロデューサーと共生コミュニティ（松が谷団地 にて校外授業）
第二回	7月19日（日） 9:00～16:50	地域社会とかかわる「生活設計」 地域金融の視点と「コミュニティ」再生
第三回	7月20日（月） 11:00～17:00	地域プロデューサーと地方創生（栃木県那須まちづく り広場にて校外授業 希望者宿泊可）
第四回	9月11日（金） 17:00～18:00	報告会・資格授与式

<受講者の声>

「育児休暇中でしたが良いリスキリングの機会だと思い受講を決意しました。講義以外に視察やディスカッション等の機会も多く、より実践的な学びを得ることができました。多様なバックグラウンドをもつ受講生の方々との出会いがあったのも非常に魅力的で、何よりの財産になりました。」（30代女性）

「定年退職後、新たな気づきを求めて受講しました。現代社会が抱える課題に挑戦している方々との出会いがあり、自分の意識を改革するきっかけともなりました。視野の広がる講座であり、楽しい経験ができました。」(60代女性)

「授業内容を理解できるか不安でしたが、講義や他の受講者の方々とディスカッションをする中で、生活のなかでの「食」の大切さを実感し、新たな視点から学びを深めることができました。」(大学院生・男性)



【講義の様子】

【那須まちづくり広場】

<科目等履修生の出願方法>

出願者は、下記「出願書類①～③」に検定料 10,000 円の振込控（コピー）を添えて、出願期間中に学務室窓口に直接提出するか、レターパックプラスで郵送してください。

出願書類：①入学願書（本学所定の様式）、②履歴書（本学所定の様式）
③最終学校の卒業（見込み）または修了（見込み）証明書および
最終学校の成績証明書

出願期間：令和 8 年 2 月 9 日（月）～2 月 13 日（金）（予定）

受講費用：入学金 15,000 円、授業料 40,000 円（2 単位）

* 西武信用金庫からの奨学金があり、入学金および授業料が免除される予定です。

合否通知時に書類をお送りしますので、希望者は申請をお願いいたします。（最大 5 名まで）

大学院科目等履修生に関する照会先及び書類提出先

〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 東京家政学院大学 町田学務室
TEL 042-782-9817 Mail kyouiku-m@kasei-gakuin.ac.jp

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 東京家政学院大学 千代田三番町学務室
TEL 03-3262-2864

<その他>

■地域プロデューサーの資格に関する問い合わせ先

（一社）コミュニティネットワーク協会 <https://conet.or.jp/>

■受講者の人数によっては開講されない場合がありますので、できるだけ多くの方の応募をお待ちします。